

採用担当者はオープンソースのプロフェッショナルを求めている

- オープンソース・ジョブズ・レポート2020



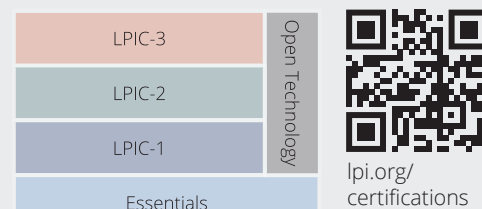
- 採用担当者の81%がオープンソース人材の採用を優先すると回答
- 採用担当者の56%が、今後6ヶ月以内にオープンソースプロフェッショナルの採用を増やすことを計画している
- 採用担当者の57%が、認定資格者の採用を優先すると回答し、2018年の47%から大きく上昇
- 雇用者の80%が、従業員がオープンソースソフトウェアを学ぶためのオンライントレーニングコースを提供していると回答しています。
- 採用担当者の62%が資格取得者を採用する可能性が高く、2018年の47%から増加しました。
- 採用担当者の93%が、オープンソースのスキルを持つ十分な人材を見つけることが困難であると報告しています。

Linux Professional Institute (LPI) 認定資格は、スキルがあることを主張するのではなく、それを証明するものです。

証明された資格は、履歴書の山の頂点に立ち、採用担当者のホットリストに載ります。もちろん、人事部のファイアウォールを通過する最短の方法であることは言うまでもありません。LPIのベンダーニュートラルな認定資格は、オープンソースソフトウェアの多用途性を示しています。

これらの資格に合格すると、特定のベンダーの技術に制限されることなく、複数のオープンソース技術を扱うことができるようになり、実際の仕事で経験する環境を反映させることができます。LPIは詳細な試験目的を提供しているため、試験準備の時間をより効率的に使うことができます。LPIは、世界中でプロフェッショナルを認定しています。国際的に認知された基準であるため、世界中で求められるスキルを身につけ、キャリアを積むことができます。

LPI認定資格一覧を見る



LPIは非営利団体です

Linux Professional Institute (LPI) は、オープンソースプロフェッショナルのためのグローバルな認定基準およびキャリア支援組織です。20 万人以上の試験保有者を擁する、世界初かつ最大のベンダーニュートラルな Linux およびオープンソースの認定機関です。LPI は、180 カ国以上でプロフェッショナルを認定し、多言語で試験を実施し、数百のトレーニング パートナーを擁しています。私たちの目的は、オープンソースの知識とスキルの認定を普遍的に利用できるようにすることで、すべての人に経済的・創造的な機会を提供することです。

Linux Professional Institute Japan

Linux Professional Institute (LPI) 日本支部

☎ 03-5826-8491 ✉ info-ja@lpi.org

🌐 www.lpi.org/ja/

📘 www.facebook.com/LPIConnectJA/

✂ x.com/LPIConnectJA



WEB DEVELOPMENT ESSENTIALS

Linux Professional Institute (LPI) 認定を受けたプロフェッショナルは、より良い仕事をすることができます。また、より高い報酬の仕事を得て、キャリアを向上させ、より多くの選択肢、柔軟性、スキルのポータビリティを持つ可能性が高くなります。これは、LPIがオープンソースプロフェッショナルのための世界的な認定基準およびキャリア支援組織であることを考慮すれば、驚くことではありません。



Web制作の第一歩を踏み出す

現代のソフトウェアアプリケーションは、Web用に開発されるのが一般的です。

Linux Professional Institute (LPI) の Web Development Essentials プログラムは、ソフトウェア開発の最初のステップをサポートします。このプログラムには、トレーニングおよび自習に適した学習教材が含まれています。

Web Development Essentials試験に合格すると、スキルを証明する認定証が授与されます。

プログラムの目的は、Web開発の最も重要な側面をカバーすることです。

特に、簡単なWebアプリケーションを実装するために必要なすべてを含むように設計されています。

このため、Web Development Essentialsは、実践的なコースやトレーニングに最適です。

自己学習では、受験者は最初のプロジェクトの実装ですぐに成功を収めるために必要なすべてを見つけることができます。

Web Development Essentialsの試験に合格するには、ソフトウェア開発の原則、HTML、CSS、JavaScript、Node.js、SQLを理解している必要があります。



試験コード 030-100 (バージョン1.0)

前提条件 なし、誰でも受験可能

試験形式 40問/60分

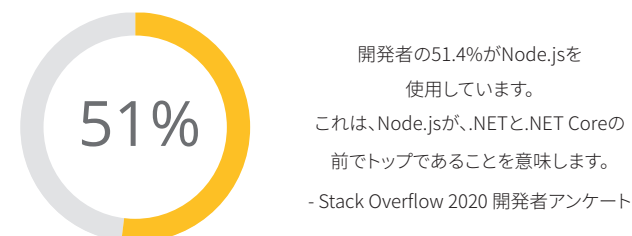
有効期間 ライフタイム

詳細情報: lpi.org/wde



試験科目

- 031: ソフトウェア開発とWeb技術
- 032: HTML文書マークアップ
- 033: CSSコンテンツスタイリング
- 034: JavaScript プログラミング
- 035: Node.jsサーバープログラミング



The Linux Professional Institute Essentials Program

Web Development Essentialsは、LPIのエッセンシャルズプログラムの一部です。

このプログラムは、IT分野の主要なトピックの予備的な紹介を提供します。

IT分野での最初の一步を踏み出した受験者を対象としています。

このプログラムは、ITの主要なトピックを深く理解することを可能にします。

各トピックには、包括的な学習教材と試験が用意されています。

受験者の独学はもちろん、講師やトレーナーの補習にも活用できるよう、目標と教材はデザインされています。

試験に合格すると、LPIから認定証が授与されます。

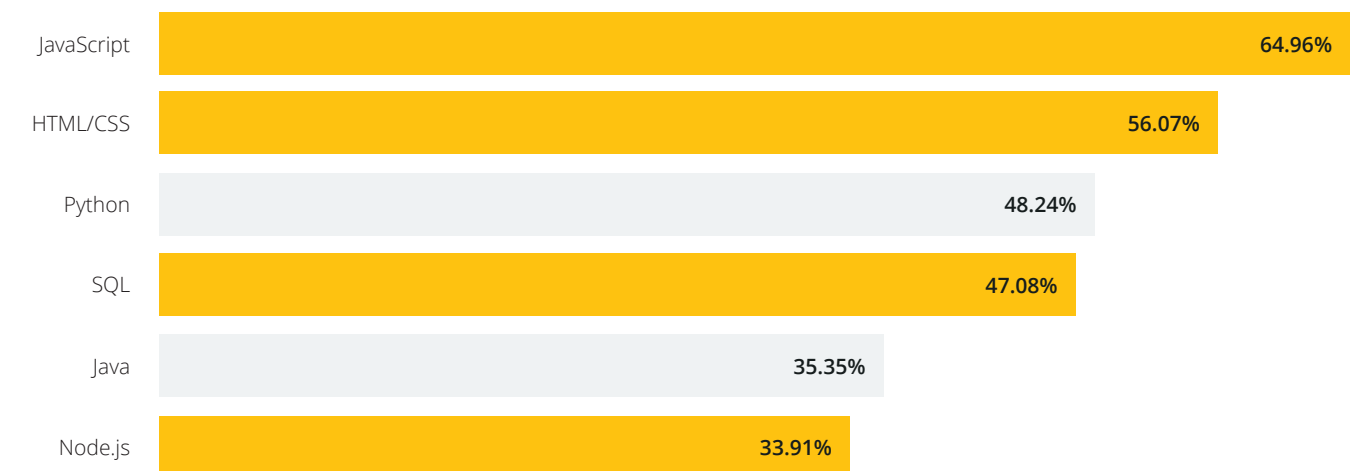


“現代のアプリケーションは、通常Web上で提供されます。そのため、LPIはWeb技術に焦点を当てたソフトウェア開発の教育と試験を行うことにしました。また、プログラミング言語としてJavaScriptを選択した理由もそこにあります。すべてのウェブアプリケーションが使用する共通項なのです。”

- 製品開発ディレクター Fabian Thorns氏

Web開発で最も人気のある技術

- Stack Overflow 2021 開発者アンケート



学習教材について

Linux Professional Institute (LPI) の Learning initiative は、LPI の Linux およびオープンソース認定資格取得に向けた準備をサポートします。ラーニングマテリアルは、継続的に発行され、教室で使用可能な無料の教材シリーズで、教師と学習者の両方のために多くの言語で提供されています。

詳細はこちら: learning.lpi.org

